

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひこうきぐも		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 10日		～ 令和7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	7年 1月 10日		～ 7年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職(強度行動障害支援者要請基礎研修・実践研修修了者)、児童指導員実務経験5年以上の職員を配置している	・専門的視点で支援を行っている ・発達段階に合わせたグループ分けを行い、個別支援等を行っている	・今後、さらに専門的知識を習得するために、資格取得に取り組む ・今後も支援の充実を図れるようプログラムの工夫を行っていく
2	充実した活動プログラムの構築ができている	5領域を踏まえた支援内容を計画し、スタッフの強みを生かした支援を行っている	・高学年の支援については社会性を中心とした支援が充実するよう工夫していく
3	ご家族へのサポート	送迎時の時間の調整や急な変更にも柔軟に対応している	電話やメール等での相談があった場合には、時間調整を行い、営業外時間帯でも電話やメール等に限り対応していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族との面識が薄いスタッフが多い時がある	送迎時のスタッフに偏りがある	多くのスタッフがご家族と面識が持てるように母語者懇談会に積極的に参加する
2	地域との交流の機会が乏しい	・学校終了後からの利用のため利用時間が短い ・感染対策の強化のため	当事業所以外での交流の場を紹介する
3	ミーティングでの支援内容の共有など難しい場合がある	勤務形態の違いでミーティングに参加できない時がある	ミーティングに参加できない場合は、参加した職員に内容を確認するよう心掛ける